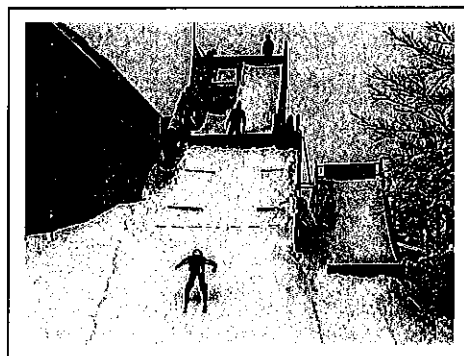


平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	冬季スポーツを通じた地域づくり事業
事業主体 (連絡先)	白馬村 (白馬村教育委員会)
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	3,727,500円

事業内容

- ジャンプ台施設補修事業  
ジャンプ台の形鋼 (H鋼・Cチャン)、階段、手摺などの金属部の錆落とし及び塗装作業を業者の請負により実施
- 白馬北小学校ジャンプ旬間  
1月中旬をジャンプ旬間と位置づけ、外部講師による技術指導を全児童対象に実施。また、ジャンプ台の雪面の整備をPTA、ジャンプ競技指導者、学校職員等により実施。



事業効果

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

- (1) 白馬村の特色ある教育活動が広がり、児童はもちろんのこと、地域の住民の自信と誇り、郷土への愛着がより深まった。
- (2) スキー人口が減少していく中で、このジャンプ台がマスコミに取り上げられることによって、スキーやジャンプ競技に対する関心を深めることができた。

【目標・ねらい】

- 特色ある教育活動の明瞭
- PTA・地域住民による共同作業の実施
- 冬季スポーツにおける村民交流の高揚

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【 B 】

このジャンプ台は、スキーのメッカである白馬において、多くの子どもたちが将来にわたって冬季スポーツに親しみ、さらには競技力の向上によって多くのスキー選手輩出に貢献してきた。また、特色ある教育活動の建造物として、多くのマスコミから取り上げられ、白馬連峰を背に児童が喜々として飛んでいる姿が全国放映されたり、新聞や雑誌等に掲載されてきた。

今後も末永くこのジャンプ台が利用されるよう維持管理を続け、子供たちの「夢」を育んでいきたい。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある